

地震・津波避難訓練をしました

9月4日、地震後に津波警報が発令されたという想定で、避難訓練を行いました。今回は、津波が来るかもしれないということで、隣接する東富水小学校の3階にある図書室までの避難です。例年ですと小学校との合同での訓練ですが、今年度は新型コロナウイルス感染予防対策のため、幼稚園単独で行いました。4歳児は初めての小学校への避難でしたが、前に行く友達の後をしっかり追って避難することができました。訓練を通して、人の話を聞くことの大切さや命を守るために、どんなことに気を付けていったらよいのかなど気づいたり考えたりする機会にしていきたいと思います。



地震発生後、園庭に1次避難。その後、小学校に向かって2次避難を開始しました。暑い中でも、防災クッションをしっかりとかぶっていました。



小学校では、幼稚園よりは段差の高い階段を一生懸命上がりました。この時だけは右側通行は無し、左右どちらでも空いているほうを少しでも早く上がっていきます。子どもたちの真剣な表情が見られます。



3階の図書室まで無事に到着。先生の話もしっかり聞いていました。様々な想定で訓練をすることで、いざという時に落ち着いて行動し、自身の命を守れるようになってほしいです。

避難の時の約束
『おかしもな』

おさない
かけない
しゃべらない
もどらない
なかない